



R元.6.1現在	学級数	生徒数
1 学年	8	302
2 学年	8	297
3 学年	7	271
特別支援	3	17
合計	26	887

## 学習を考える

校長 窪田 和彦

「勉強って何のためにするの？なんで？」こんなことを考えたことがあるのではないですか？

あるコラムに、勉強をなぜするのかと親に訊いたときに、コップを指して、「国語なら『透明なコップに入った濁ったお茶』、算数なら『200mlのコップに半分以下残っているお茶』、社会なら『海外産のコップに入った国内産のお茶』と色々な指定が持てる。多様な視点や価値観は心を自由にするのはです。」勉強をして視点を広げる。それは大人になっても大切なことなのです。と返された。と紹介されていました。

9教科の学習がスタートして、約2か月経ちます。5月31日の時点で、187時間。その1時間・1時間の積み重ねが、力となります。

授業・家庭学習の取り組みは順調に進んでいますか。

「学」という字を分解すると（旧漢字は學）手が左右に、その間にメメがあります。メは交換するという意味です。そして、屋根の下で先生と生徒が交わり、学問や情報・知識などを生徒が習うことを表しています。

一方、「習」という字は、子ツバメが羽ばたこうと、懸命です。親ツバメから飛び方を習い、何度も何度も羽を動かして、やっと飛べるようになるという字です。「習」という字の羽には、鳥の二枚の羽。白は白（動作を表す記号）から変わった形と言われています。何度も繰り返して身につけること、これが「習」の意味です。

ここから生まれた「学習」とは、人や本から新しいことを教わって、自分なりに自由に使えるよう、練習を積み重ねていくことです。教わったことをしっかり納得いくまで理解して、何度も何度も練習をしなければなりません。これが学習の基本ではないでしょうか。

新しいことを教わったら、それを繰り返し効率よく練習する。忘れたところに、また練習をする。こうして完全に自分のものになるようプログラムされています。

つまり「学」があつての「習」。「習」あつての「学」なのです。



さて、6月27日・28日に1学期のまとめである期末テストが実施されます。そろそろ試験範囲も発表されると思います。ぜひ、日々の積み重ねた力を発揮し、納得のいく結果が出せるよう授業・家庭学習に取り組んでください。